

「おめでとうございます」富合校区成人式

会場 アスパル富合ホール

平成 24 年富合町成人式は 1 月 8 日、荒木美幸さんのピアノ演奏「ありがとう」で始まりました。「“ありがとう”って伝えたくて」とピアノに合わせて口ずさみ、心に刻んだのではないのでしょうか。村崎富合町合併特例区長は「おめでとうございます。若いエネルギーで活気ある富合町を」と祝辞。くつき市議は「青年は未来に向かって、大地にしっかり足をつけて」と 20 年前の出来事を振り返りながら激励。会場の多くの保護者の方もまた、それぞれの 20 年を振り返られたことでしょう。富合町では今年 86 名が成人式を迎えました。出席者は 71 人。富合中卒業生は 74 名です。



「ありがとうございました」

新成人代表 伊津野 琴美 (木原)

本日は、二十歳を迎えた私たちの門出に対し、このような盛大な成人式を開催して頂き誠にありがとうございました。私たちは 5 年前、皆さまの温かい祝福を受けてそれぞれの道へと歩み始めました。今では就職し仕事に打ち込んでいる人、あるいは進学して勉学に励んでいる人など形は違えど、ふるさとである富合町に集い、成長した姿を皆さまに見ていただくことができるとてもうれしく思っています。



今日に至るまでに社会では様々なことが起こりました。去年は東北で未曾有の大震災があり、東北の方々だけでなく日本全体を不安にさせたことは記憶に新しいと思います。私たちが待ち受ける社会は決して明るいだけではないという現実を目の当たりにしました。しかし、過酷な状況の中もお互いを思いやり、復興を信じて強く生きる被災者の方々に勇気づけられました。私たちが遠い九州にいますが、この厳しい今の状況に負けないよう強く希望を持って自分の未来、地域の未来、日本の未来を切り開いていきたいと思えます。そして、私たちが一番忘れてならないものに気付かされました。それは「絆」です。私たちが今日この日を迎えるにあたって、多くの人たちに支えられてきました。こうして二十歳を迎えることができたのは自分ひとりの力ではないということ、家族、友人、地域の方々などたくさんの絆の中に自分という存在があるのだということ強く感じています。

現在の日本の景気や雇用の状況からわかるように、これから生きていく中で、苦しいことは必ずあるでしょう。しかし、下を向くのではなく、希望や信念を持って逆境に立ち向かっていきたいと思っています。そして、ひとりの社会人としてこれからは自分のためだけでなく社会に貢献できるよう努力していきたいと思っています。



「スティーブ・ジョブズ氏の言葉を心に」 福永 翔平 (平原)

「世界にお返しをするつもりで生きる」は昨年10月に亡くなった事業家スティーブ・ジョブズ氏が生前に口にしていた言葉です。

私たちは自分たちで食べるものを作っていません。私は自分たちで創った服を着ていません。自分たちでつくった言葉も、自分たちでつくった数学も存在しません。常に社会から何かを受け取って生きている、ということです。

私たちの歩むであろう道のりは平坦ではありません。今後、様々な人々に助けられ、生きていくのだから、すべての人々にお返しをするつもりで感謝していきたいと思います。

「成人」をむかえ、私たちは法律上ひとりの社会人として、選挙権をはじめ、様々な権利が与えられました。それと同時に社会に対して、大きな義務と責任を負うこととなりました。本当の社会の厳しさを味わい、そしてその厳しさの壁を乗り越えなければなりません。

昨年留学したオーストラリアでは言葉の壁を経験しました。私達が越えていかねばならない壁です。グローバル化が広がる現代に生きる人間として、英語を不自由なく使えることは必須となります。また、日本・世界の動向に目を向け、新しい可能性を切り開いていかねばなりません。

この成人式を機に、これから先の、明確なビジョンを持ち、自らをしっかりと見つめ、目標に向かって、さらに邁進していきたいと思います



「二十歳の今を第一歩として」 田中 遥菜 (南田尻)

現在私は大学の法学部に在籍しています。今まで知ろうともしなかった社会の仕組みや規則が分かりはじめ、とても興味深いです。法律を学ぶにつれ、改めて実感することは、権利には義務も伴うということです。私たちは成人したことで、今までは持たなかった、自分で決断し行動に移す権利を得ました。しかしそれは同時に自分の行動に責任を持たねばならないということです。私は

学業以外にアルバイトや部活動、委員会活動をしていますが、最近、大事な役職を任されることが増えてきました。どの活動も周りの人との連携があって初めて機能するものばかりなので、成人として責任感を持って仕事に取り組んでいきたいと思っています。

もうひとつ、私がこの大学生活で心がけたいことがあります。それは、芯が強く自立した、目配りの出来る大人になることです。それは、私が小学生のころからの目標でした。今ここにいる私は、残念ながら当時の私が思い描いていた一人前の「大人」の姿にはまだまだ及びません。二十歳の今を第一歩として、学生生活中に積極的にあらゆることに挑戦し、見聞を広めて、一歩ずつそんな大人に近づきたいと思っています。

これまでの20年を振り返ってみると、目標に向かってがむしゃらに努力すること、失敗の悔しさ、そして目標を達成した時の喜びを学ばせてくれたのは吹奏楽部でした。富合中学校での経験がなければ、みんなで一つのハーモニーを作ることがあんなに難しいこと、たくさんの方々に感動してもらえることがあんなに嬉しいことを知ることはなかったでしょう。あの貴重な経験をさせてくださった先生方や仲間たち、そして進路のこともろくに考えずに部活動に明け暮れる私を、呆れながらも見守り、応援してくれた家族には感謝せずにはいられません。その感謝の気持ちを忘れずに成長し続け、これまで支えてくださった方々に恩返しをしていきたいです。



「大きな流れになって」 紫垣 将悟 (榎津)

今回晴れて成人となりました。今こうして式を迎えられるのは本当に喜ばしいことだと思います。昨年の大震災では多くの命が亡くなりました。その中には幼い子どもから自分たちと年の変わらない人々も大勢いたはずですが、今こうして、みなさんの前で話をしてることが幸せであると心にとめておかないとはならないと思います。

さて、少し話は変わりますが、先日会社を定年退職された先輩が言っていた言葉があります。それが心に残るものでしたので紹介します。

「人生は川の流れのような感じがする。お前たちが川の流れになるのか、それともその流れにのるのか自分で選んで生きていけ」と言われました。自分はどうせ生きていくなら、やっぱり流れになるほうがいいです。大きく皆を乗せていけるぐらいの流れになれることを目指してこれからも生活していきたいと考えています。

こんな事を問うのもなんですが

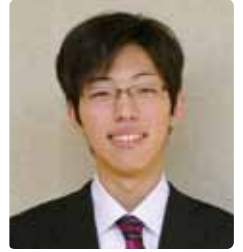
「先輩の方々、今までの人生に、今満足していますか？」

「成人した皆さんは、今の生活は充実したものでしょうか？」

一度しかない人生です。私は最後に満足だったと胸を張って言えるような生活をこれからしていきたいと思います。

交通安全宣言

新成人代表 草野 元紀 (田尻)



交通事故のない安全で住みよい郷土づくりは、富合町民の心からの願いです。昨年、熊本県では 86 人もの尊い命が交通事故により失われ、その中には私たちと同世代の仲間も多数含まれています。私たちは本日のこの成人式において決意を新たにし、次のことを実践することを誓います。

- 一. 私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努めます。
 - 一. 私たちは、車に乗車する際、必ずシートベルトを着用するとともに、飲酒運転や暴走運転などは絶対行いません。
 - 一. 私たちは、子どもや高齢者、体の不自由な人を交通事故から守るため、思いやりと優しさを持って行動します。
 - 一. 私たちは、交通安全の輪を広げ、安全で快適な交通社会の実現に努めます。
- 以上宣言します。

新成人が中心になって式と茶話会を企画・運営しました。(敬称略)



受付 楽しい役割!



ピアノ担当
荒木 美幸(清藤)



司会は私が担当
三角 茉理乃(杉島)

二十歳の笑顔です。



笑顔・笑顔 笑顔はいいですね



式典では少し緊張!



最高の笑顔をありがとう



記念木の「ハナミズキ」を囲んで
代表 紫垣一徳(榎津)



恩師を囲んでの茶話会



茶話会の司会
荒木雅弘(大町) 中熊一恵(古閑)

合併特例区協議会のとりくみ

平成23年度 第10回 富合町合併特例区協議会

開催日：平成24年1月14日（水） 場所：アスパル富合研修室

協議 1. 富合町老人憩の家に係る指定管理者の指定について

1. 施設の名称 富合町老人憩の家
2. 指定管理者 社会福祉法人 熊本市社会福祉協議会
3. 指定期間 自 平成24年4月1日
至 平成25年10月5日

以上、詳細な説明があり、施設の有意義な利用、利用者の増加等を要望。協議後に同意。

なお、選定経由は次のとおりです。

1. 公募期間 平成23年11月14日～平成23年12月13日
2. 申請団体 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会の1団体が申請
3. 選定委員会 平成23年12月20日に開催
4. 選定結果社会福祉法人熊本市社会福祉協議会を候補者として選定



富合町老人憩の家南側
3月末には桜が満開に

協議 2. 平成24年度の合併特例区事務局体制(案)について

熊本市が4月1日に政令指定都市となり、組織が変更するため、合併特例区の事務・事業の担当班の変更などの提案を受け、同意。

報告 1. 地区要望に対する実績報告について

平成21年度～23年度の各地区からの要望・実施数と工事費の報告がありました。各地区毎でしたが、全体の数を報告します。

担当課	平成21年度		平成22年度		平成23年度		合計			
	要望数	実施数	要望数	実施数	要望数	実施数	延数	重複を除く	実施数	
産業振興課	26	7	53	5	60	10	139	82	22	
建設課	69	15	93	19	103	22	265	178	56	
工事費	産業振興課	31,998,000 円		50,308,000 円		44,572,000 円		126,878,000 円		
	建設課	57,926,000 円		89,276,000 円		45,015,000 円		192,217,000 円		
	計	89,924,000 円		139,584,000 円		89,587,000 円		319,095,000 円		

要望に対する実施率 **産業振興課 26.8%** **建設課 約30%**

※要望年度と実施年度は必ずしも一致しません。

平成26年4月より町内自治会制度に移行します

説明会が始まりました。
多くの方の出席を

富合町合併特例区は平成25年10月5日で終了しますが、町内自治会制度への移行は平成26年4月です。これまでの行政区制度から、町内自治会制度に移行します。

「町内自治会制度」の説明会が始まりました。

各区の総会時など区民が集まる機会に説明会が開催されます。

第1回説明会は廻江区。平成24年1月15日（日）に開催。

富合まちづくり交流室の岡村室長と本田主事が次の項目を説明。

- ①町内自治会とは
- ②行政区制度と町内自治会の違い
 - ・名称 ・団体の長に依頼する事務 ・補助金 ・その他
- ③町内自治会制度移行への手続き・規約の制定・会計年度についてなど



わかりやすい説明！

「富合校区自治協議会」についての説明もありました。

現在富合校区自治協議会設立検討会が設立され、平成24年4月の設立を目指し検討中です。

「第4回富合校区自治協議会設立検討会」を2月21日に計画。

南区役所に

富合総合支所内の改修工事は1月末に終了。区役所に向けての引っ越しと準備が現在進行中。職員の研修も開始。バス路線確保のために支所周辺部の拡幅工事も現在進行中。4月からは南区役所です。



あとしばらくの名前

平成24年度 富合町交流室・公民館 主催・自主講座の受講生募集

○主催講座

(敬称略)

講座名	学習日時	場所	講師名	定員
布絵本づくり	3・4火 午後	工作室	内田清子	20
子ども舞踊	2・4土 午後	軽運動室	花柳充朱生	20

○自主講座

(敬称略)

募集、受付は公民館でします。運営は各講座が担当。
自主運営の講座です。経費等は自己負担となります。

講座名	講師名	定員	講座名	講師名	定員
ペン習字	榮 義枝	20	着付け教室	楠本 直美	20
富合英会話	谷川 洋子	20	ユニーク体操プラーナ	潮崎 廣子	15
韓国語	ヤンウンスク	20	スポーツ吹き矢	田中 信義	15
楽しい韓国語	ヤンウンスク	20	体力向上推進教室	田中 裕子	40
やさしい中国語	唐 春	20	富合太極柔力球	吉本 和子	20
絵手紙	宮本 道代	25	富合オカリナ	鈴木 信志	20
茶道	西島 仙昭	10	ハーモニカ	畠山 公子	20

※学習日、場所などの詳細は公民館にチラシがあります

○受講申込期間 平成24年3月1日(木)～3月18日(日)
午前8時30分～午後5時(月曜日は休み)
場所 富合町づくり交流室・公民館

○受付は原則本人とし先着順。定員に達したら締め切りです。
○電話での申込みはできません。

春のバスツアー

富合公民館主催講座

「そば打ち体験と阿蘇ミルク牧場見学」

日 時 平成24年3月18日(日) 午前9時集合
集 合 富合公民館(バス利用)
場 所 久木野そば研修センター・阿蘇ミルク牧場
対 象 小学生以上30名 小3年以下は保護者同伴
参加費 1人 1,200円(多数の場合抽選)
締 切 2月29日 インターネット・往復はがき・持参
※詳細は富合公民館にチラシがあります。

富合の若い力

「いちご」を生産するのは福原護さん(新)。約2,500㎡のハウスの中で手入れ中でした。

「5月中旬まで出荷が続きます。もう少しするともっと熟れてきれいですヨ」との言葉からいちごに注ぐ愛情が伝わりました。



ハウスの長さは100m そっといちごを手を

「さわやか学級閉級式」「講演会」

期 日 平成24年3月10日(土)

会 場 アスパル富合

さわやか学級発表会 午前9時～10時30分

展示発表：書道・手描友禅・手芸・絵画・盆栽

ステージ発表：太極拳・箏・童謡・吟詠・大正琴

活動報告：郷土の文化・文学に親しむ

料理・Gゴルフ・ミニバレー

主催・自主講座からの発表も予定

子ども舞踊・太極柔力球・オカリナ

韓国語・ユニーク体操プラーナ等

講演会：午前10時30分～正午

・演題 「心豊かに生きる」

・講師 真野 秀慈さん

植木町真教寺の住職のお話です

楽しいギターの演奏も予定。

申込：当日直接会場へ(無料)

発表会・講演会へはどなたでも参加できます。

多くの方の参加をお待ちします。さわやか学級、自主講座などへの受講を考えている方はぜひ。

お問い合わせ 富合公民館 TEL 357-4580

講演会

主催 富合校区社会福祉協議会

大家族の母ちゃん奮闘記

「子育てって楽しいよ！」

講師 岸 信子氏

日時 平成24年3月4日(日)

午前10時30分～12時(開場10時)

場所 アスパル富合ホール(入場無料)

7男3女のお母さんの毎日の様子聞いてみたいですね。ぜひ参加を!

「きゅうり」栽培は紫垣正美さん(榎津)。

「農業の楽しさは」と問うと「作物が育つことです」ときっぱり。収穫した胡瓜を見れば納得。食べる人が笑顔になります。地域では消防団員として活動。頼もしい若い力です。



ハウスの中の湿度は何%？ カメラがくもりました

どんどや 上杉区

1月9日(祝日)午後1時

緑川左岸河川敷

「1月7日の夜はモグラ打ち、9日は子ども会を中心にどんどやの準備。消防団、区役員の応援もあり、りっぱなやぐらができました」と荒木区長。多くの区民が正月飾りなどを持って集まりました。保護者作成の豚汁も登場。身体も心も温かくなったことでしょう。



大きいそして小さいやぐら いいですね



元気な子ども達



子どもやぐらです

どんどや 积迦堂区

1月9日(祝日)

富合工業団地内の遊水池

6年生の手により午後3時に点火。「区民の皆さんの無病息災を願いました。多くの方の協力に感謝します」と内野区長。上手な餅焼きのアイデアもよかったです。



かっこいいやぐら



遊びに夢中 広場はいいですね



大空高く 青空に向かって

この火で焼いた餅は かぜ予防に

どんどや 菰江区

1月15日(日)午後2時

緑川堤防の菰江側

「絆を深める伝統行事です。子どもも大人も集まり、火を囲んで餅を焼きながら話しをするのが一番ですね。昔ながらの知恵を子ども達にと思います」と米本区長は笑顔で話してくれました。竹で作った杯ととっくりは青々と清々しい色でした。カップ酒のお味はいかがでしたか。



今年は六殿宮大祭の受け前区 成功を願って



子ども達の「書き初め」は青空に 囀りの中を追いかけてました



鍋です。さて中身は？



ポップコーンでした

2・3月行事予定

2月10日	合併特例区協議会
21日	自治協議会設立検討会
23日	資源ゴミ拠点回収
3月6日	心配ごと・行政相談
8日	資源ゴミ拠点回収
14日	特設人権相談

第2回 ウォークラリー開催

～富合総合車両所外周を今年も歩きましょう！～

日時 平成24年3月11日(日)
受付9時 出発式9時45分
出発10時 小雨実施

集合場所 JR 富合駅東口
・小学生低学年は保護者同伴
・詳細は2月末にチラシ配布します

あ・と・が・き

富合町では地区ごとに「どんどや」の行事が行われています。素晴らしいことですね。みんなが集まる事から始まる地域づくりです。広報部会(野口)